

◇1-(1) データに基づく観光マーケティングの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 客観的データに基づく戦略的な観光マーケティングの推進
	<内容> 「観光入込客数」、「観光満足度」、「リピーター率」、「延べ宿泊者数」、「観光消費額」等の観光を推進するために必要なデータの収集を行います。
	<実施主体> 町田市、市内ホテル、市内観光施設
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) <u>データ分析に係る知識の習得</u> 町田市職員等を対象に観光マーケティング研修（講師：日本観光振興協会 全氏）を開催し、地域経済システムの利用方法や町田市観光客数等実態調査等の観光データの分析手法について、理解を深めました。</p> <p>(2) <u>観光データの収集(外国人向けアンケートの実施)</u> 町田市に訪れる外国人の実態を把握するため、時代祭りでアンケートを実施しました。（56人回答）</p>
今後の取り組み	町田市観光客数等実態調査等の観光データを、観光協会等関係団体と情報共有を行い、共同施策を実施します。

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
データ収集			データ収集(観光庁観光予報プラットフォームデータ、東京都データ収集、)					データ分析、次年度施策の検討				
研修会・情報交換会等												

◇1-(2) さくらをテーマとした観光まちづくり

取り組みの概要	<目的・狙い> 市民にとって重要な資産である桜を将来にわたって大切に守り、育てるとともに、魅力ある地域資源へと発展させます。
	<内容> 地域が主催するさくらまつりの支援と、既存の桜の維持・更新と新たな桜の植樹を行います。
	<実施主体> 町田さくらまつり実行委員会
2019年度の主な取り組みと成果	<p>各地域の桜の魅力を高めるため、以下の取り組みを行いました。</p> <p>(1) <u>三大桜の植樹（山高神代桜）</u> 芹ヶ谷公園に三大桜の1つである山高神代桜の子孫樹の植樹に向けた調整を行い、4月に植樹を行う予定です。</p> <p>(2) <u>まちだ〇ごと大作戦「尾根緑道スマイルさくらプロジェクト」</u> 桜を地域で育む活動として、さくらサポーターズとともに尾根緑道の桜を見守る活動が始まりました。</p> <p>(3) <u>まちだ〇ごと大作戦「成瀬の魅力！再発見プロジェクト！」</u> 恩田川の桜並木の魅力を高めるため、桜ライトアップの拡張に向け、調整を行いました。</p> <p>(4) <u>地域が主催するさくらまつりの支援</u> 町田さくらまつりの情報発信強化として、新たに若い層をターゲットとしたガイドブックに内容を刷新しました。</p>
今後の取り組み	<p>(1) さくらガイドブックやHP等で、植樹したさくらのPR活動を行い、町田の桜の認知度を向上することで、桜に興味を持つ市民を増やします。</p> <p>(2) さくらサポーターズとともに桜の勉強会実施や植樹した桜の見守り活動を通じ、地域資源としての桜の付加価値を高めます。</p>

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
さくらによるまちづくり	さくらまつり		庁内勉強会、桜講座やWS等の実施				先進事例収集				情報発信	

◇1-(3) 町田ならではの観光プログラムの実施

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <p>地元の歴史、自然、文化に加え、町田市の新たな魅力を発掘し、磨き上げを行う。</p>																																																						
	<p><内容></p> <p>民間事業者等と連携し、観光資源の洗い出しを行い、市内外から多くの人を呼び込む観光プログラムを実施します。</p>																																																						
	<p><実施主体></p> <p>町田市、町田市観光コンベンション協会、市内事業者 町田国際交流センター、大学、高校等</p>																																																						
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) 町田ゆかりの作家の目線で巡るアートレッスン体験ツアーの実施</p> <p>町田市観光コンベンション協会と連携し、ウォーキングツアーと体験教室を組み合わせた新たなツアー「まちだふらっと」を実施しました。(モニターツアー参加者：92人) また、観光案内や企画等で、地域住民の方々に関わっていただくことで、地域のおもてなし機運の醸成に繋がりました。</p> <p>【内 容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>主なゆかりの作家</th> <th>体 験</th> <th>日 程</th> <th>主対象</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴川①</td> <td>白洲正子・北原白秋・石川桂郎</td> <td>伝 筆</td> <td>6/01(土)</td> <td>日本人</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>鶴川②</td> <td>白洲正子・北原白秋・石川桂郎</td> <td>伝 筆</td> <td>9/16(月)</td> <td>日本人</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>鶴川③</td> <td>白洲正子・柳田國男・畦地梅太郎</td> <td>伝 筆</td> <td>6/22(土)</td> <td>外国人</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>玉学①</td> <td>田河水泡・遠藤周作</td> <td>スマホ写真</td> <td>7/07(日)</td> <td>日本人</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>玉学②</td> <td>田河水泡・遠藤周作・岡本敏明</td> <td>スマホ写真</td> <td>7/13(土)</td> <td>日本人</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>町田①</td> <td>三橋國民・シュリーマン・樋口一葉</td> <td>陶 芸</td> <td>7/15(月)</td> <td>日本人</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>町田②</td> <td>三浦しをん</td> <td>銀細工</td> <td>7/20(土)</td> <td>日本人</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>町田③</td> <td>三橋國民・シュリーマン・樋口一葉</td> <td>浮世絵版画</td> <td>8/04(日)</td> <td>外国人</td> <td>10名</td> </tr> </tbody> </table>	No.	主なゆかりの作家	体 験	日 程	主対象	参加人数	鶴川①	白洲正子・北原白秋・石川桂郎	伝 筆	6/01(土)	日本人	17名	鶴川②	白洲正子・北原白秋・石川桂郎	伝 筆	9/16(月)	日本人	名	鶴川③	白洲正子・柳田國男・畦地梅太郎	伝 筆	6/22(土)	外国人	17名	玉学①	田河水泡・遠藤周作	スマホ写真	7/07(日)	日本人	11名	玉学②	田河水泡・遠藤周作・岡本敏明	スマホ写真	7/13(土)	日本人	10名	町田①	三橋國民・シュリーマン・樋口一葉	陶 芸	7/15(月)	日本人	17名	町田②	三浦しをん	銀細工	7/20(土)	日本人	10名	町田③	三橋國民・シュリーマン・樋口一葉	浮世絵版画	8/04(日)	外国人	10名
No.	主なゆかりの作家	体 験	日 程	主対象	参加人数																																																		
鶴川①	白洲正子・北原白秋・石川桂郎	伝 筆	6/01(土)	日本人	17名																																																		
鶴川②	白洲正子・北原白秋・石川桂郎	伝 筆	9/16(月)	日本人	名																																																		
鶴川③	白洲正子・柳田國男・畦地梅太郎	伝 筆	6/22(土)	外国人	17名																																																		
玉学①	田河水泡・遠藤周作	スマホ写真	7/07(日)	日本人	11名																																																		
玉学②	田河水泡・遠藤周作・岡本敏明	スマホ写真	7/13(土)	日本人	10名																																																		
町田①	三橋國民・シュリーマン・樋口一葉	陶 芸	7/15(月)	日本人	17名																																																		
町田②	三浦しをん	銀細工	7/20(土)	日本人	10名																																																		
町田③	三橋國民・シュリーマン・樋口一葉	浮世絵版画	8/04(日)	外国人	10名																																																		
今後の取り組み	<p>モニターツアーの結果を踏まえ、「まちだふらっと」の商品化を進めます。</p>																																																						

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
まちだふらっと	ツアー検討・実施・効果検証									次年度ツアー検討		

◇1-(4) 広域連携の強化による観光まちづくりの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 自治体間の面的・質的な広がり地域資源を活かし、広域的な観光プログラムを実施し、市内外から観光客を誘客します。
	<内容> 周辺自治体、多摩26市、交流都市と連携し、既存の自然や歴史遺産を活かし、アニメやキャラクター、映画、文学など現代的な資源や食の要素なども織り交ぜ、その魅力を来訪者に知っていただくための事業を展開する。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、交流都市 南多摩三市観光推進協議会（町田市、稲城市、多摩市）、その他近隣自治体等
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) <u>南多摩三市観光連携プロジェクトの実施（2018～2022）</u></p> <p>①市内外から多くの人を呼び込むため、広域ツアーの実施しました。</p> <p>1 町田市紅葉ウォーキング（30人参加）</p> <p>2 東京2020オリンピックロードレースコースを巡るサイクルツアー（15人参加）</p> <p>3 南多摩三市を巡るバスツアー（15人参加）</p> <p>4 メディア向けバスツアー（8社参加）</p> <p>②若者をターゲットとした観光セミナーを開催しました。</p> <p>テーマ：SNSを楽しもう！人気インスタグラマーが教える写真の撮り方（15人参加）</p> <p>(2) <u>交流都市との連携による観光まちづくり</u></p> <p>①長野県小谷村との交流イベント「雪のプレゼント」を実施しました。</p> <p>②町田さくらまつり2019（芹ヶ谷公園会場）で、各交流都市に出店いただき、各地域の観光PRや地域の特産品の販売が行われました。</p>
今後の取り組み	<p>(1)南多摩三市観光連携プロジェクトを推進します。（メインは東京2020オリンピックロードレースコースを巡るサイクルツアー等）</p> <p>(2)他市との交流事業を推進します。</p>

スケジュール

年度	2020												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
南多摩三市連携			情報発信、ツアー企画・実施等（開催時期未定）										
他市交流事業	さくらまつり			他市との交流事業の推進					小谷村交流事業				

◇2-(1) 地域の特性を活かした観光まちづくりの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 市民全体で来訪者のおもてなしを行える体勢づくりを行います。
	<内容> 市民が町田市の地域資源の魅力を学ぶ機会の充実を図るとともに、観光まちづくりの担い手となることができるように、活動を支援する仕組みを充実させます。また、将来の観光まちづくりの担い手を育成する機会を提供します。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会（まちだ観光案内人） さがまちコンソーシアム、町田国際交流センター、地域の観光まちづくり団体
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) <u>観光まちづくりの担い手育成（シンポジウム、WS等開催）</u> ① 市民参加型ワークショップ テーマ：「私、知ってます！町田の良い道、良い場所、良い出会い！」（3人） ② 観光まちづくりシンポジウム2019（49人） 基調講演「なりたい、会いたい 町田好き～人気のまち歩きに学ぶ地域の魅力づくり～」 講師：公益財団法人日本交通公社 観光文化情報センター長 吉澤 清良 氏 パネルディスカッション「町田大好き三人衆と井戸端会議」 ③ 観光セミナーの開催 1-④参照</p> <p>(2) <u>地域のまちづくり支援</u> ① 小野路地域 北部丘陵の魅力向上を目的とした取り組みである「散策de通行手形大作戦」を地域と連携し、実施しました。（2019年10月末時点：参加者50人） ② 相原地域 相原にぎわい創生プロジェクトと連携し、イベント「たけのわ」等を実施しました。</p> <p>(3) <u>大学等連携の観光まちづくり</u> 相模女子大学と連携し、薬師池公園四季彩の杜PRイベント「やくしで秋を狩る」を実施しました。若者や親子連れを含め、多くの来場者が参加しました。（参加者：550人）</p> <p>(4) <u>観光ボランティアの組織体制の強化（観光案内人育成）</u> 町田市の観光案内の現状や課題について、意見交換を行いました。</p>
今後の取り組み	<p>(1) 担い手作りの場として、セミナー・勉強会等を開催します。 (2) 小野路地域については、「散策de通行手形大作戦」における新たな散策コースの検討を進めます。相原地域については、地域や学校等と連携し、竹を使ったイベント等を実施します。 (3) 地元の企業、学校等と協働し、新たな観光商品の開発を推進します。 (4) 観光案内人とともに、おもてなしに関する組織体制のあり方について検討します。観光案内人育成に向けた研修を行い、新たな観光案内人の育成を行います。</p>

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
WS、シンポジウム等				セミナー・勉強会等								
地域の観光まちづくり	小野路：新たな散策コースの検討						相原：地域と連携した竹イベントの企画・運営					
大学等連携		関係者調整			連携事業実施							
観光案内人関連				観光案内人育成研修の実施								

◇2-(2) 観光客の受入れ体制の強化

取り組みの概要	<目的・狙い> 町田市内に訪れた観光客が快く楽しく観光客を楽しめるような体制の強化を行います。
	<内容> 観光案内の更なる充実や外国人観光客の受入れに向けた環境整備を行い、観光客の受入れ体制の強化を図ります。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、町田国際交流センター、町田商工会議所、町田ホテル旅館業組合、市民団体
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) <u>おもてなし事業</u></p> <p>① <u>まちだ〇ごと大作戦「MACHIDA Omotenashi Project」</u> 町田時代祭りにおいて、町田を訪れる外国人に対して「英語」による案内と、外国人向けのアンケートを実施しました。1-(1) 参照</p> <p>② 「<u>町田おもてなし観光講座</u>」 外国人観光客に声掛けや手助けを行うボランティア育成するため、市民を対象としたおもてなし講座を3月に開催します。</p> <p>③ 「<u>新緑の薬師池を楽しむ茶会</u>」 町田茶道会と協働で「新緑の薬師池を楽しむ茶会」を実施しました。 (参加者：473人)</p> <p>(2) <u>観光案内所の強化等</u></p> <p>① <u>外国人観光案内所認定取得</u> まちの案内所町田ツーリストギャラリーのインバウンド対応強化を行いました。</p> <p>② <u>市内ホテル事業者と連携し、観光大型バスの駐車受入れを行いました。</u> (受入件数1月現在66件)</p>
今後の取り組み	<p>(1) 町田時代祭り等の市内イベントで、外国人受入に向けたおもてなしを推進します。</p> <p>(2) 外国人向けサイト「Welcome to Machida」を立ち上げ、訪日外国人観光客へ町田の魅力発信を行います。</p>

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
おもてなし事業	お茶会							町田時代祭り			おもてなし講座	
観光案内機能の強化	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ツーリストギャラリーでのおもてなし、多言語等での利便性向上に向けた検討 </div>											

◇3-(1) ロケ支援、スポーツ大会誘致によるシティセールスの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 映画やドラマのロケ、スポーツ、文化イベント等を用いたシティセールスを推進し、町田市の魅力を市内外に発信し、町田市の知名度やイメージの向上を図ります。
	<内容> 映画やドラマのロケ受入や、スポーツ大会等の誘致及び大会開催時における選手、関係者及び観客等に対するシティセールスを行います。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、市内スポーツ団体、町田商工会議所 市内事業者(ホテル、交通事業者、飲食店、観光施設等)
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) <u>映画やドラマ等の受入に向けた取り組み</u> ①テレビ制作会社、映画会社等からの相談に対応し、関係施設と調整を進め、ロケを受入れ、町田市をプロモーションしました。(問い合わせ50件 撮影13件) ②ロケ支援に関する知識を深めるため研修等に参加しました。</p> <p>(2) <u>スポーツ大会誘致に向けた取り組み</u> ①スポーツコミッション設立に向けて、市と観光コンベンション協会で見聞交換を行いました。 ②インドネシア代表空手合宿を支援し、選手・関係者向けに町田市内の観光ツアーを実施しました。</p> <p>(3) <u>東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベントでのシティセールス</u> ラグビーW杯ファンゾーンでの出展等を行い、選手・大会関係者・観客等へ町田市の観光スポット紹介や近隣の飲食店の案内を行いました。また、東京2020オリンピック自転車競技ロードレースのテストレースを応援するイベントを開催し、町田市の観光案内や地場産野菜の販売などを行い、本大会に向けた気運醸成につながりました。さらに、11月には観光コンベンション協会、町田商工会議所等の関係機関と共に応援イベントの実行委員会を立ち上げ、東京2020オリンピック自転車競技ロードレースに向けた企画立案や当日の運営に関する協議をスタートしました。</p>
今後の取り組み	<p>(1)スポーツコミッション設立に向け、先進事例ヒアリング等、スポーツをテーマに観光プログラムの開発、組織づくりを行っていきます。</p> <p>(2)今後も市内外から観光客を誘致するため、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催等に合わせロードレース応援イベントを実施する等、観光PRを行います。</p>

スケジュール

年度	2020											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ロケ支援	ロケ受入、研修会参加											
スポーツコミッション	市内事業者ヒアリング			スポーツ大会誘致活動の実施								
シティセールス	シティセールス活動(12回予定)											
	ロードレース応援イベントの実施											

◇3-(2) 観光プロモーションの推進

取り組みの概要	<目的・狙い>
	<内容>
	<実施主体>
2019年度の主な取り組みと成果	<p>(1) 町田薬師池公園四季彩の杜ブランドマネジメントの推進</p> <p>① 町田薬師池公園四季彩の杜のプロモーションイベントを実施しました。</p> <p>1 町田茶道会と協働お茶会 (473人)</p> <p>2 やくしで秋を狩る (約580人)</p> <p>※3月に町田産農産物を使用した食のイベントとグリーンスローモビリティの実証実験を行います。</p> <p>② メディア向けのモニターツアーを実施し、記事に取り上げてもらうなど、薬師池公園をPRしました。(4社参加) 今後、西園見学ツアーも行います。</p> <p>③ 3本のPR動画の作成を行いました。(HPで公開)</p> <p>(2) フットパスのプロモーション</p> <p>日本フットパス協会設立10周年記念事業実行委員会(2019年12月設立)と日本フットパス協会が連携して、2020年2月に記念事業(シンポジウム、まちだフットパスウォークなど)を実施しました。実施に当たっては、市民との協働で企画立案や当日の運営を行い、市内のフットパス活動の推進に繋がりました。</p> <p>(3) 地域の観光情報の発信</p> <p>南町田グランベリーパーク開園に伴い、南地域の観光マップを新たに作成しました。</p> <p>(4) 外国人向けプロモーション</p> <p>① 訪日回数が多く、再来訪意欲の高い台湾人観光客を対象とし、Facebookによる情報発信を実施しました。(2019年度10回実施予定) 合わせて、東アジア地域を対象とした英語版フェイスブックでの情報発信を開始しました。</p> <p>② 8言語に対応している観光情報サイト「Guidoor(ガイドアール)」で、町田市の観光情報を発信しました。</p> <p>③ 英字情報誌「メトロポリス」を活用し、町田時代祭りの情報発信を行いました。</p> <p>④ 横浜市に隣接する8市で作成した「訪日外国人向け周遊マップ」を、横浜市とその周辺エリアのホテルなどで配布し、町田市のPRを行いました。</p>
今後の取り組み	<p>(1) 2020年4月の薬師池公園四季彩の杜ウエルカムゲートの開園を契機に、薬師池公園四季彩の杜全体のPRを行っていきます。</p> <p>(2) 今後もフットパスの取組を継続し、地域素材の魅力の発信を行います。</p> <p>(3) 外国人向けサイトWelcome to Machidaを立ち上げ、訪日外国人観光客へ町田の魅力発信を行います。</p>

スケジュール

年度	2020											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
薬師池公園PR	オープニングイベント	小田急線町田駅周辺でのPR			映画館でのPR動画放送							
外国人向け情報発信	Facebook等による情報発信											